



JAPAN EMF INFORMATION CENTER

2020年度業務計画(案)

電磁界情報センター

2020年度業務計画の考え方(1/3)

<2020年度の活動>

これまで築き上げてきた、信頼できる「第三者機関」に求められる高度な専門性と情報収集を継続し、現在の情報提供のあり方を再検討しながら、効果的・効率的な情報提供手段の充実を図る。

- 国際的機関との連携および重要情報に関する詳細調査(文献・訪問など)を充実し専門性を高めるとともに、新たな電磁波発生源の測定調査を行う。
- 行政・教育・メディア・医療など情報の媒介者を対象とした情報提供活動の継続・充実を図るとともに、妊婦を対象とした対象層特化活動を継続的に実施する。
- 現在の情報提供のあり方を再検討しながら、効果的・効率的な情報提供手段の充実を図る
- 賛助会員(会費)の維持・拡大のため、情報提供活動等の場を活用した賛助会員募集の取り組みを継続する。

に重点を置く。

2020年度業務計画の考え方(2/3)

<2020年度業務計画の具体的力点>

1. 情報調査業務

- 国際的機関との連携により最新論文収集とデータの着実な蓄積、過去論文翻訳進捗の向上に努める。
- 問合せ対応内容等を踏まえ、これまでにJEICで測定を実施していない電磁波発生源として、スマートメーターから発生する電磁界について測定を実施する。

2. 情報提供・管理業務

- さまざまな機会を活用した情報提供を行うため、行政や諸団体等への講師派遣案内の仕方を工夫し、各種要請への積極的な対応を図る。
- 新たな情報提供の場(学校保健・衛生関係関連学会等)の拡大を図り、情報の媒介者を対象とした情報提供活動を継続して実施する。

2020年度業務計画の考え方(3/3)

2. 情報提供・管理業務（続き）

- 母子衛生研究会との連携により、市町村の母子保健関係者セミナーを継続する。また、母子健康手帳配布に併せた電磁波に関するパンフレット配布事業について、アンケート結果によりその心配度軽減の効果を確認出来たことから、より多くの妊婦に情報が届くよう同会との効果的な連携を検討しながら継続する。
- 効果的・効率的な情報提供手段の充実（セミナーの開催、動画コンテンツ、英文ホームページ等）を図る
- 賛助会員（会費）の維持・拡大のため、要請による電磁界説明会等の情報提供活動等の場を活用した賛助会員募集の取り組みを行う。